

臨床研究への診療情報利用についてのお知らせ

小樽市立病院 泌尿器科では、下記の臨床研究を実施します。本研究は、通常の診療で既に得られた診療情報を用いて行う後方視的研究であり、研究のために新たな検査、治療、採血等を行うことはありません。

研究課題名

当院における尿路上皮癌に対する EVP (EV + Pembrolizumab) 療法の治療成績に関する後方視的検討

研究の目的

当院で EVP 療法を受けた転移性・進行性尿路上皮癌患者さんの治療効果、有害事象、治療継続状況等を調査し、実臨床における本治療の有効性と安全性を明らかにすることを目的とします。

対象となる方

2024 年 10 月 1 日から当院で転移性または進行性尿路上皮癌に対して当院における尿路上皮癌に対する EVP 療法を開始した方。

利用する診療情報

年齢、性別、病気の状態、原発部位、転移部位、血液検査、治療開始日・投与状況、減量・休薬・中止、画像検査による治療効果、有害事象、治療後の経過、等。

研究方法

診療録に記録されている既存の情報を収集し、EV + Pembrolizumab 療法の治療効果と安全性について解析します。

個人情報の取扱い

個人が特定される情報は削除・匿名化した上で取り扱います。

研究成果を学会や論文で公表する場合にも、個人が特定される情報を公表することはありません。

研究への情報利用を希望されない場合

本研究へのご自身の診療情報の利用を希望されない場合は、下記の問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいた場合には、解析・公表前に対応可能な範囲に

において研究対象から除外します。研究への参加を拒否しても、その後の診療に不利益が生じることはありません。

研究期間

倫理審査委員会承認日～2028 年 3 月 31 日

研究責任者

小樽市立病院 泌尿器科 原田茂

問い合わせ先

小樽市立病院 泌尿器科

担当者：原田茂

電話：0134-25-1211（代表）